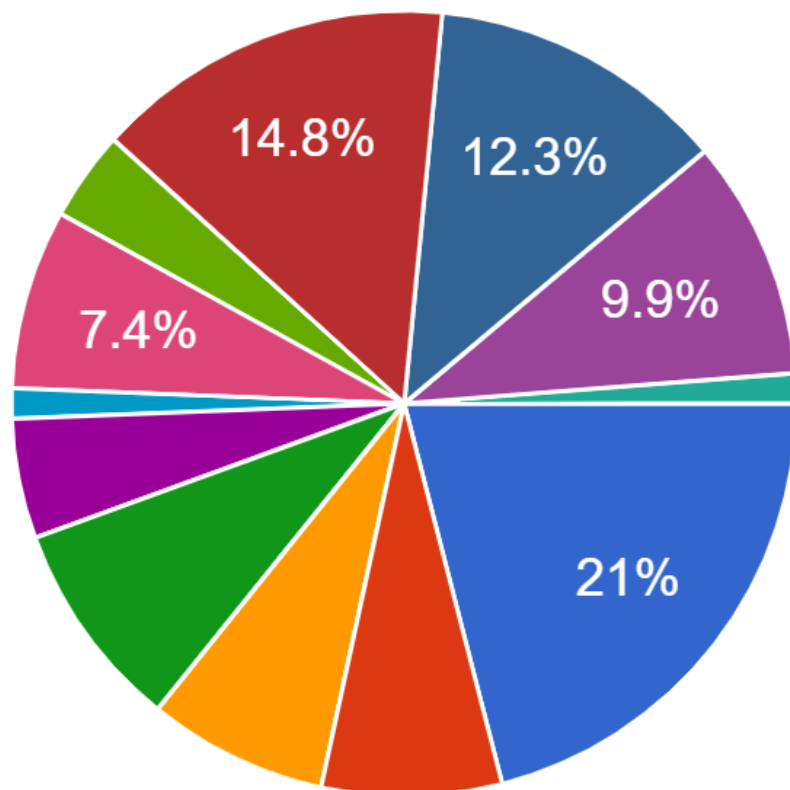


令和7年度保護者アンケートのまとめ

令和8年2月2日

北都保健福祉専門学校

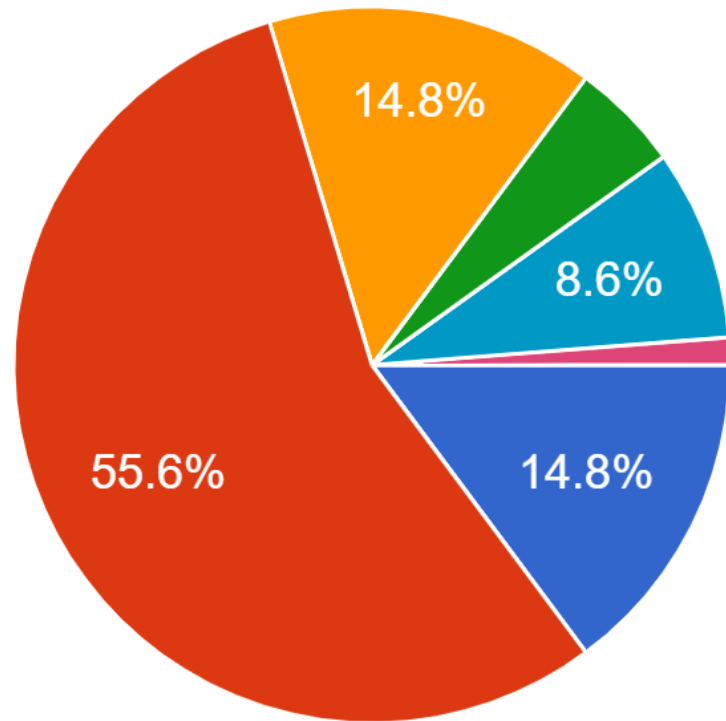
【Q1】 皆様のご息女・ご子息（以下学生と表記する）の所属学科・学年



- ① 理学療法学科 1年
- ② 理学療法学科 2年
- ③ 理学療法学科 3年
- ④ 理学療法学科 4年
- ⑤ 作業療法学科 1年
- ⑥ 作業療法学科 2年
- ⑦ 作業療法学科 3年
- ⑧ 作業療法学科 4年
- ⑨ 看護学科 1年
- ⑩ 看護学科 2年
- ⑪ 看護学科 3年

アンケートに回答して頂いた保護者の割合は、
理学療法学科：作業療法学科：看護学科 = 44%：18%：38%であった。

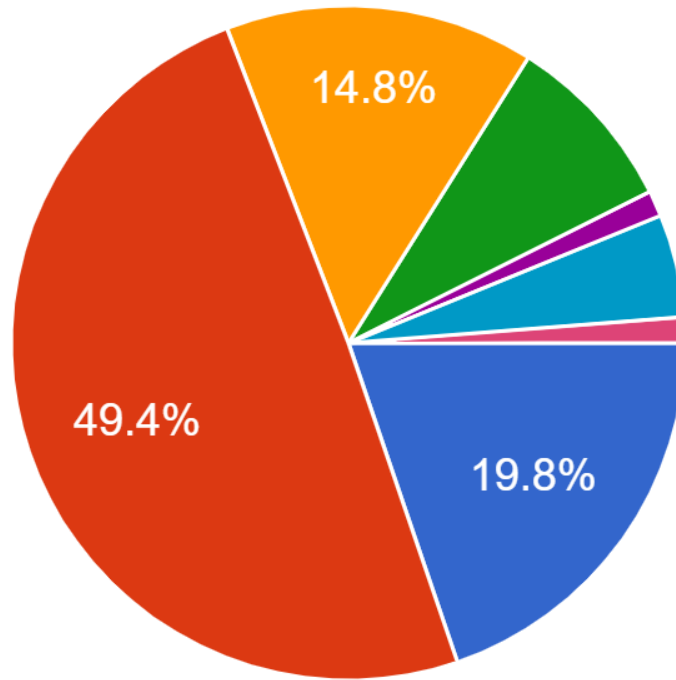
【教育内容】 【Q2】 教員はわかりやすい授業（講義・演習・実習）を行っているか。



- ① とてもそう思う
- ② まあまあそう思う
- ③ どちらともいえない
- ④ あまりそう思わない
- ⑤ 全くそう思わない
- ⑥ 判断できない

教員がわかりやすい授業をしているとみなす保護者は70.4%であった。

【教育内容】 【Q3】 教員は学生の人権を尊重し、公平で一貫した対応をしていると感じますか。

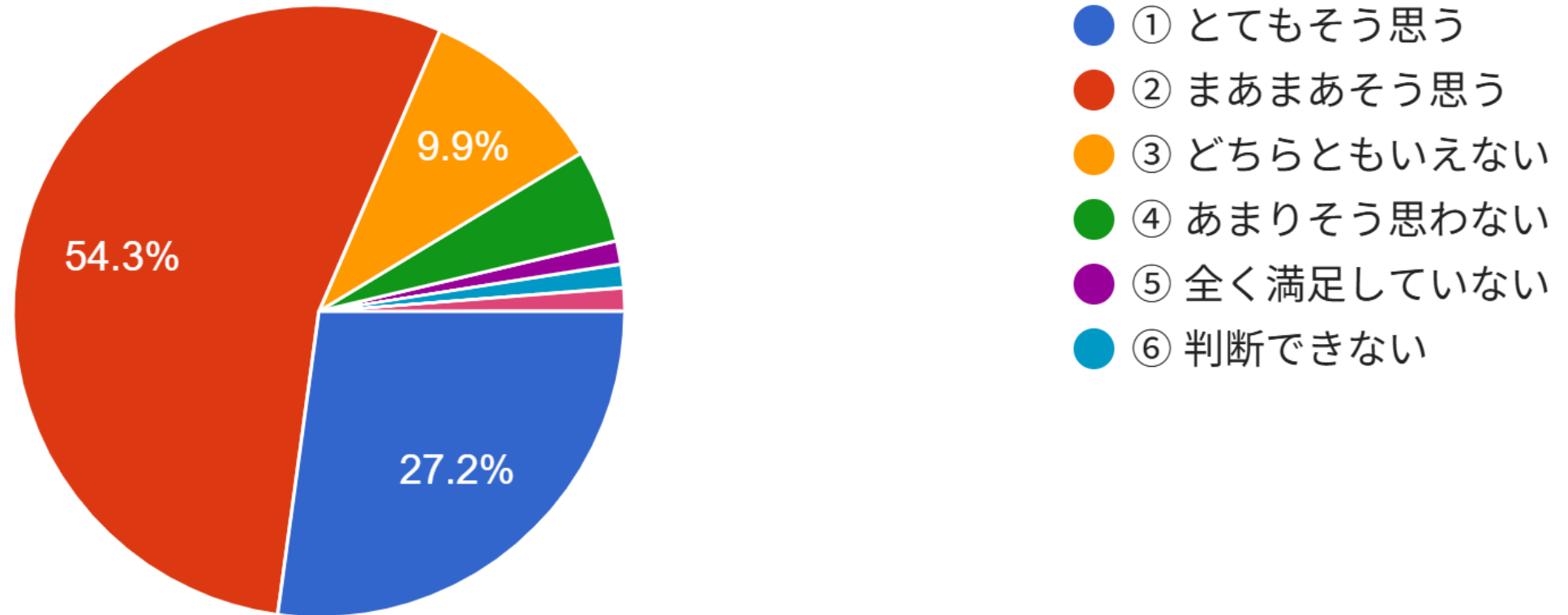


- ① とても思う
- ② まあまあ思う
- ③ どちらともいえない
- ④ あまりそう思わない
- ⑤ 全くそう思わない
- ⑥ 判断できない

学生の人権尊重に関する教員の対応には69%の保護者は概ね良いと回答した。

【学生支援・学校対応】 【Q4】

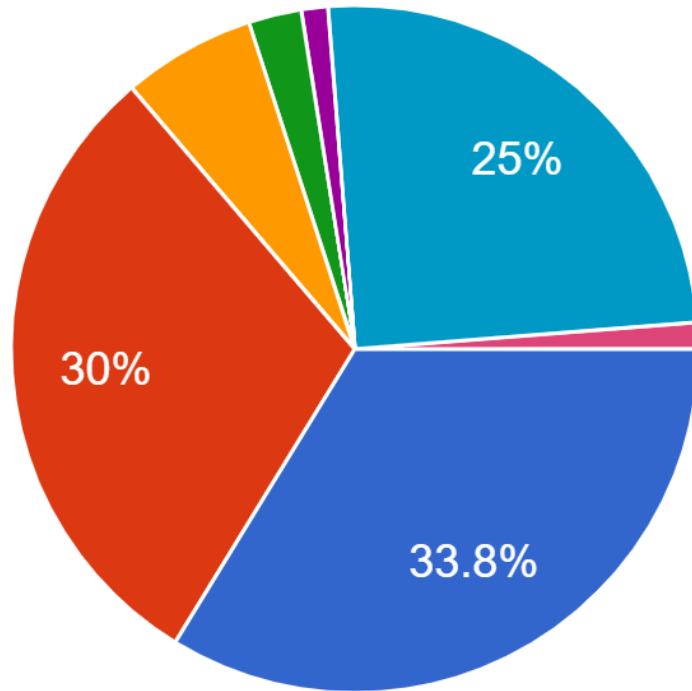
教員は、学生の修学上の問題や心配事などに丁寧に対応していると感じますか。



学生の修学上の問題や心配事への教員対応は保護者の81.5%ほどが多少なりとも丁寧な対応という回答であった。

【学生支援・学校対応】

【Q5】 本校へ連絡を行った際、教職員の対応に満足していますか。

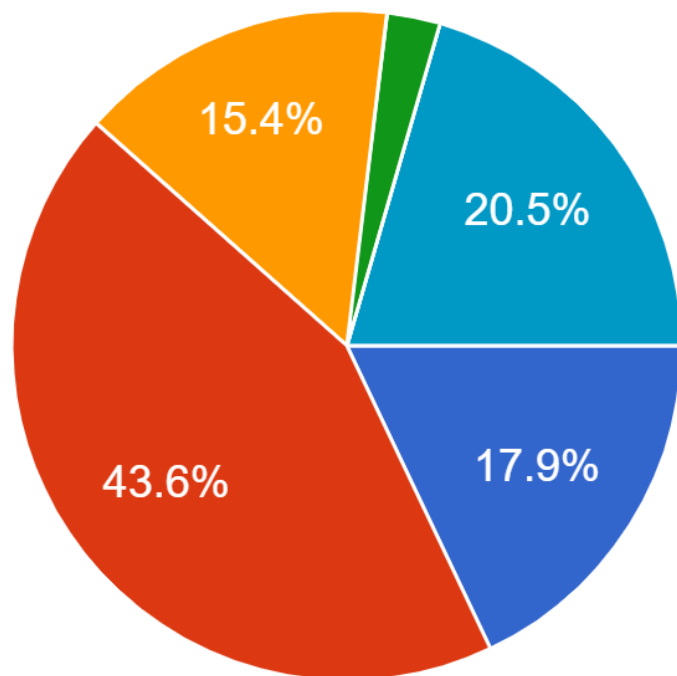


- ① とても満足している
- ② まあまあ満足している
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり満足していない
- ⑤ 全く満足していない
- ⑥ 判断できない

本校教職員の対応に対する保護者の満足度は多少なりとも良いという回答は63.8%（⑥を除けば85%）ほどであった。

【学習環境・安全管理】 【Q7】

実習設備、図書、IT環境、学習室、質問対応・面...本校の学習環境は十分に整っていると感じますか。

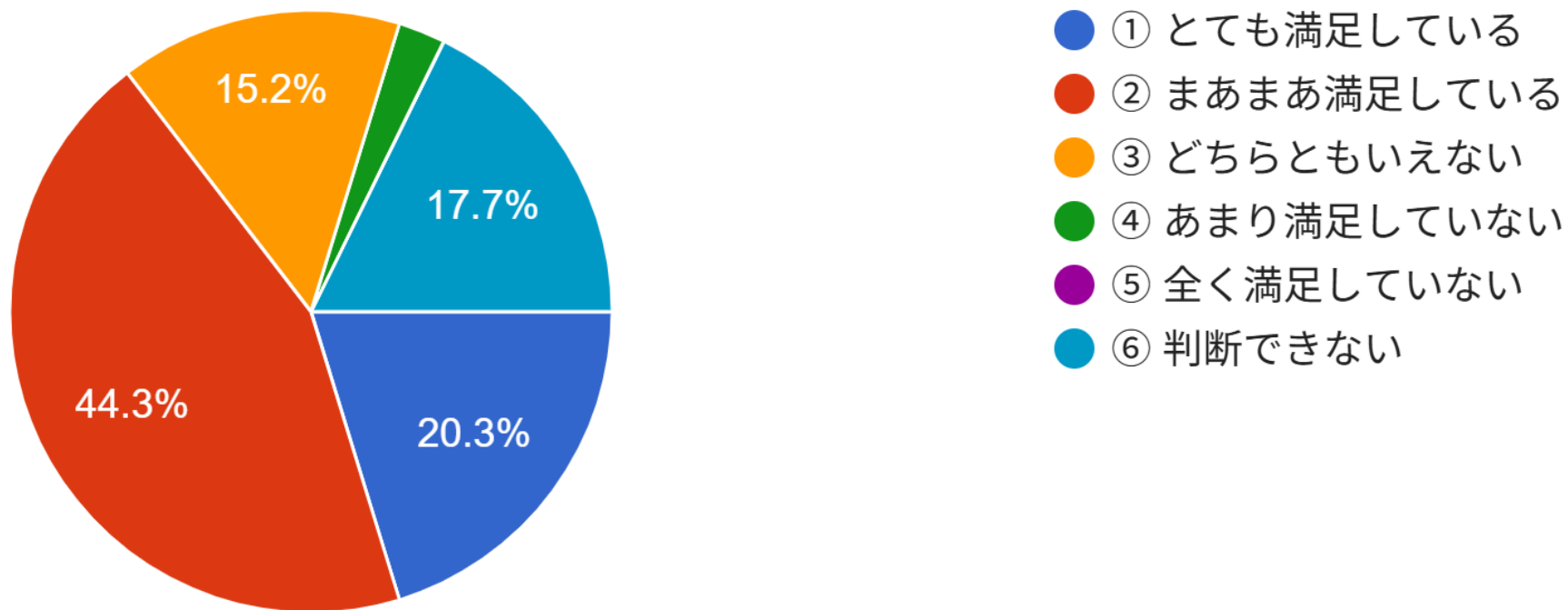


- ① とてもそう思う
- ② まあまあそう思う
- ③ どちらともいえない
- ④ あまりそう思わない
- ⑤ 全くそう思わない
- ⑥ 判断できない

学習環境は十分かという質問に対して、多少なりとも整っているとする回答は61.5%（⑥を除けば77.4%）が概ね良好と回答している。

【就職・キャリア支援】 【Q8】

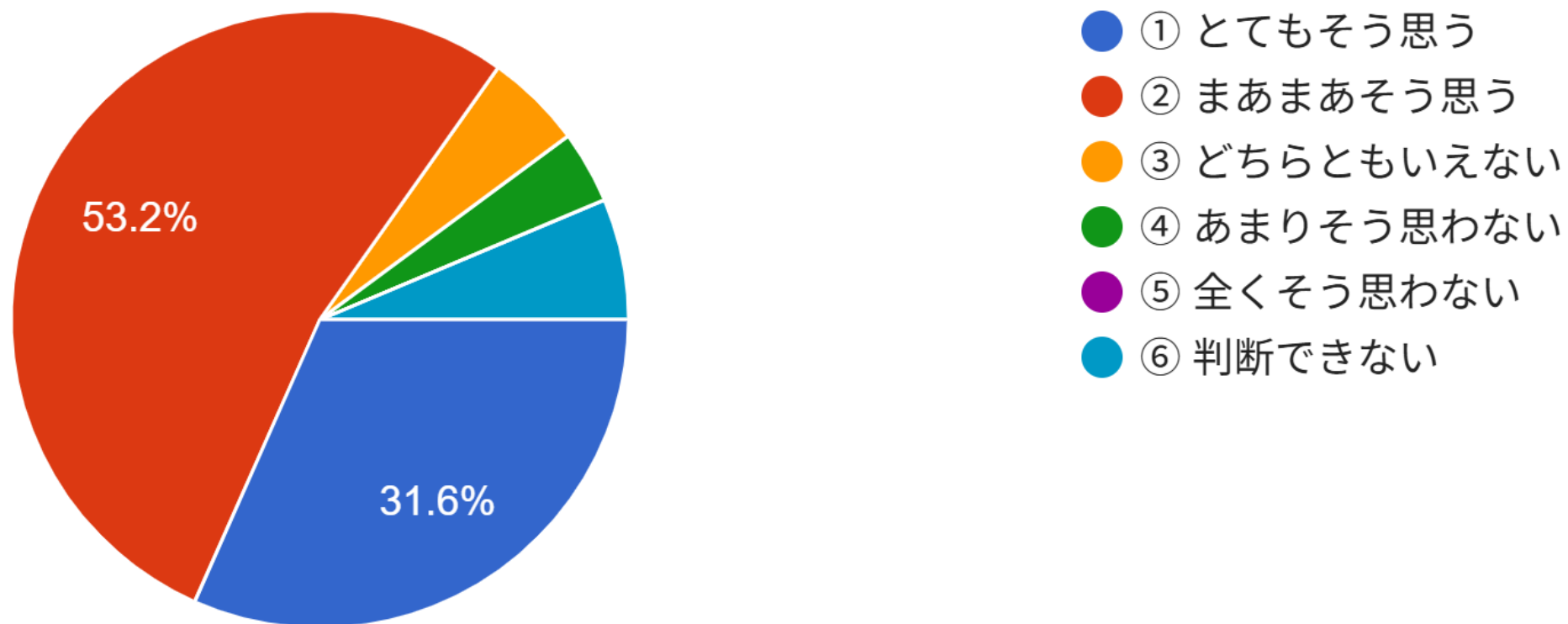
本校のキャリア・就職支援（就職指導、実習情報の提供、個別相談など）に満足していますか。



就職・キャリア支援に関しては、64.7%（⑥を除けば78.2%）の保護者が良好と回答している。

【情報発信・広報】 【Q9】

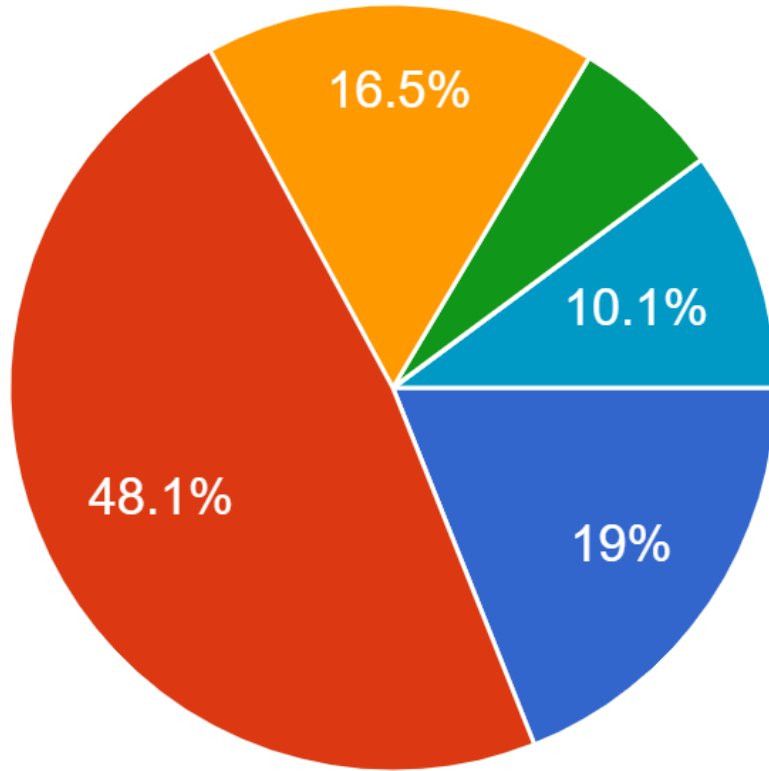
ホームページやSNSなどを通じて、本校の様子がよく伝わっていると感じますか。



HPやSNSに対する評価では、実に84.8%の保護者が多少なりとも本校の様子が伝わると判断している。

【情報発信・広報】 【Q10】

メールマガジン等を通じて、学校情報が適切に提供されていると感じますか。

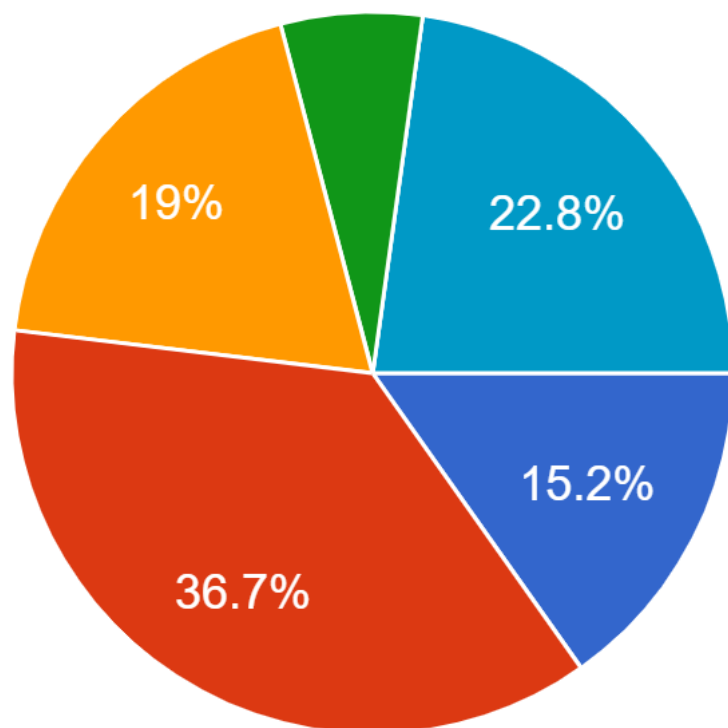


- ① とてもそう思う
- ② まあまあそう思う
- ③ どちらともいえない
- ④ あまりそう思わない
- ⑤ 全くそう思わない
- ⑥ 判断できない

メールマガジンに対する評価では、67.1%の保護者が多少なりとも学校情報の適切な提供がなされていると判断している。

【学校運営の改善】 【Q11】

本校では、アンケート結果等をもとに学校運営の改善に取り組んでいると感じますか。

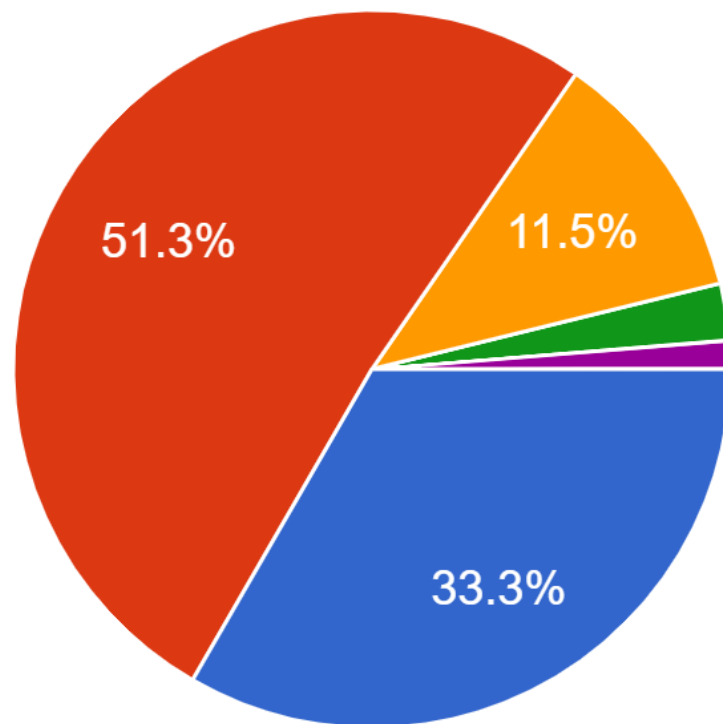


- ① とてもそう思う
- ② まあまあそう思う
- ③ どちらともいえない
- ④ あまりそう思わない
- ⑤ 全くそう思わない
- ⑥ 判断できない

アンケート結果に基づく学校運営の改善に対しては、51.9%（67.2%）の保護者が多少なりとも改善に取り組んでいると判断している。

【総合評価】 【Q12】

現時点で総合的に見て、学生の進学先として本校を選んだことをどう感じますか。



- ① とても良い選択だった
- ② まあまあ良い選択だった
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり良い選択ではなかった
- ⑤ 全く良い選択ではなかった
- ⑥ 判断できない

本校への進学に関しては、84.6%の保護者が多少なりとも好評価をしていると判断している。

【自由記載】 【Q13】 本校の教育活動や運営についてのご意見・ご要望 (PT)

Q(PT3年) : 学校の敷地の駐車場で代金を支払わなければいけないことについてですが、前期後期で支払っている施設設備、施設維持費などに入らないのでしょうか？

A: 駐車場の除雪や線引きなどの経費が掛かりますので、受益者負担の原則でお願い致しております。駐車場を利用している学生としない学生がいますので、全体の共通費としての施設設備や施設維持費からの支払いは望ましくないと考えております。ご理解いただければ幸いです。

Q (PT1年) : 学費が高い。

A: 高いというご指摘を真摯に受けとめています。ただ、臨床実習の支援強化、国家試験対策の指導強化、さらなる教育環境を充実させていこうと対策を進めておりますので、費用に見合う充実した教育を進めて参りたいと考えています。

Q (PT1年) : 車で通学しなければいけない場合や車両の乗り入れ時の駐車場は無料にして欲しい。

A: 急な利用が必要となる場合もあるかと思われます。一日券などのように合理的な利用ができるようになっておりますが、「駐車場の急な使用」に関してご要望があったということ承りました。

Q (PT 1 年) 授業があまりにも早く終わる教員がいると聞きました。授業料にみあった授業をお願いします。

A: ごもっとも感じております。ただ、たまたま授業が予定より早く終わったり、体調が急に悪くなって早く講義を切り上げ、横になりたかったのかもしれませんが。人間ですから想定外のことも起こり得ます。ただ、そうなっても、宿題（アサインメント）を課すとか、小テストをするとか、あるいは、グループ学習をしてもらえよう何らかのテーマができるような準備は常々必要ですね。

Q (PT4年) . 入学時は心配なこともありましたが、無事に4年生まで進む事ができました。これも先生、事務の方等職員の皆さまにも支えて頂いたからだと思います。まだ、国試合格と大きな課題がありますが、最後まで宜しくお願い致します。

A. 今年度は卒業なのですね。保護者としても、ご対応お疲れ様でした。学生さんが、無事に卒業されることを願っております。国家試験がある学生にとっては、越えなければならないハードルですが、きっと令和8年度の4月からは、社会人として望ましいスタートを切っておられることでしょう。

Q (PT4年) . 4年前、娘と共にオープンキャンパスに参加しました。本校の明るく温かい雰囲気は変わらず安心して通わせることが出来ました。個々に対する指導・教育の熱心さ授業外でも親身に対応していただけたこと感謝しかありません。その熱意は、人として大人への心構えを学び、今現在、国試にむけてのモチベーション維持に繋がっていると思います。本当にありがとうございます。今後も深く温かい教育活動が、更に発展していくことを祈っております。

A. いやいや、こちらこそ、そうお感じになったことをありがたく思っております。しっかり頑張っている学生さんには教員がとことん何かをしてあげたくなることはあります。本校を卒業されても、今後どこに行ってもしっかりと学んでいけることでしょうし、理学療法士としての考え方も身につけておられると信じております。きっと、伸び代のある医療人になって大きく成長されていくことでしょう。今後のご活躍を大いに期待いたしております。

【自由記載】 【Q13】 本校の教育活動や運営についてのご意見・ご要望 (OT)

Q1 (OT3年) . 休日等まで大変ご苦労さまです。これからもよろしく願いいたします。

Q2 (OT1年) . 先生たちが、手厚くて、とてもありがたく感じています。

A. 小さな学校ですが、学生の熱意に応えたいと考える教員は少なくありません。学生さんが頑張れば頑張るほど、そんな学生さんに付き合って学習支援をしていこうと考えています。卒業までどうかよろしく願いいたします。

Q (OT1年) . 実習や施設見学など、いい経験になると思います。これからも、就職後に実際に役立つ学習に力を入れて、鍛えてほしいと思います。授業中に携帯で動画を見たり、おしゃべりをしたり、という話を聞きます。真面目な学生のさまたげにならないよう、学習したくないときは、退室するようにしてほしいと思います。

A. そうですね。将来の姿を少しでも想像できると、学習のモチベーションになることが多々あります。本校では、職業実践専門課程の認定を文部科学省から受けており国の支援もありますので、より教育効果の高い臨床教育になるよう教員も意識して学び続けております。

残念ながら、もう一つのご指摘もまったくその通りです。本校では、あまり注意をしてこなかったのですが、他の学生さんに迷惑をかけないようにする考えができるような対応が必要と感じており、教員間でもこの話をしてきました。繰り返し、学生指導をしていきたいと考えております。

Q(OT3年生) ・生徒が授業中寝てしまっている内容の濃い、面白い授業を希望外部の講師の授業の値段に対し、内容が見合わない。

A. そうですね。美味しい料理をレストランで前払いで注文しておきながら、食わずに帰宅するようなものですね。学生さんは、大きな損をしているように感じます。授業中寝てしまうのは、アルバイトなどで夜が遅くなったり、宵っ張りの生活をしているためかもしれません。ですから、本当は授業に集中できるように日常生活のリズムを整えていけるように、学生と話し合いを致したいと考えております。

ただ、もし授業が面白くないとか、モチベーションを与えてくれる講義でないという場合は、教員にもその責任があると考えております。それゆえ、教員も常に「学生による授業評価」をもとに授業内容の改善を図っております。改善がないという状況が続くようでしたら、是非、直接校長(林要喜知)にご意見をお寄せください (hayashi@hokuho.ac.jp)

【自由記載】 【Q13】 本校の教育活動や運営についてのご意見・ご要望 (Nrs)

Q (Nrs1年) . クラスで金銭が無くなる事件がおきているようですが、この事案について教員の方々の対応の遅さ、認識の無さに驚きます。学校内で起きている事とはいえ、金銭が2度も無くなるという事は窃盗が行われている可能性があり、一教員が対応する範疇では無いと思われまます。窃盗事件として警察に相談または、被害届を出すなどの対応は考えているのでしょうか？もしくは、学校内でこのような事案がある事を公にしたいくないので学校内で処理したい考えなのでしょうか。

A. ご指摘ありがとうございます。まずは、被害にあった学生さんには本当に申し訳なく、心よりお詫びいたします。看護学科では、本件について被害にあった方から事情を聞き、再発防止や今回の問題対策の話し合いをいたしました。一般に、このようなケースではなかなかお金が返ってこないことが多く、うまい解決策も見出せないという思いもしております。ただ、盗難事件が2度起こったという事実をクラスにお話し、まずは注意喚起を促しております。

ご指摘のように対応の甘さもありましたが、教育的配慮から「盗みという犯罪をおかしたことを反省しています」という申し出も当初は期待しておりました。しかし、今回のことで性善説に基づいた対応が解決につながらないことは、2度目の発生で明らかであるように感じます。それゆえ、当面の現実的な対策として、「まずは自己防衛を徹底してほしい」とクラスにお伝えしました。「財布を入れたカバンをどこにでも放置しない」「貴重品は常に身につける」あるいは「鍵のかかる個人のロッカーにしまう」といった対応が望ましいと強調しています。どんな学校でもそうなのかもしれませんが、社会の縮図としていろいろなことが起こりうる事態を想定して、しっかりとした対応が必要だと考えております。

勿論、「もし盗難にあった学生さんが被害届を警察に出したいというお考えであれば、学校としても協力すべきである」と考えております。今後の対策を含め、顧問弁護士にも相談いたしました。

とにかく、このような不適切な行いが再発しないように警戒を強めたいと考えています。例えば、カメラを何台か設置してみる対策も必要であると考えていますが、「不正な気持ちをすぐに改めて欲しいし、2度としないほしい」とか「相手のことに対する配慮ができる誠実な学生として成長し、本校を卒業して欲しい」という教育的な対応も並行して進めていきたいと考えます。

Q (Nrs1年) インスタで理学の様子が多いので、もう少し看護科の様子も見たいです。

A. そうですね。3学科のイベントがそれぞれ同じくらいの頻度で発信できることは大切なことと感じております。担当者に伝え、より多くの情報を同じ頻度になるように発信して行きたいと考えています。

Q(Nrs 1年生) ・用事で学校を休む際、事前に先生に伝えるよう4月に言われていました。学生生活を楽しむ事は尊重するから、嘘のないようにと。実際に相談すると「その時期に行くのは？」と咎められたようです。行ってはいけない期間があるならば事前に教えてほしかったと思います。分からない事が多い中「常識的に考えて！」と言われても、看護の世界の常識は一般には分かりません。実習期間実習前も含めて2週間は道外に行くのはできるだけ控えるなど、ある程度規定を設けて頂いて事前に説明などあるとありがたいです。

A. そうですね。「実習前の2週間はいろいろな感染症に気をつけるように！」という指導は、何度も学生さんに伝えていると思います。それは、抵抗力ない患者さんが感染しないようにする配慮であり、世間一般より病院側の考えに沿った対応です。ただ、「常識的に考えて！」という説明がなされた場合にはやや曖昧さを生じさせる可能性があるため、解釈の仕方は人によって異なることがあります。そのため、事前にお伝えしても、教員側が意図する指導内容が伝わっていないのであれば、それは申し訳なく思います。逆に、うまく伝わっていたとしても、今度は、現実問題として「どの程度で感染するのか」とか「これくらいなら大丈夫だろう」という判断にも、再び、個人差が出てくる可能性があります。ただ、前述のように、臨地実習に参加する学生さんには、世間一般より病院側の厳しめの考え方を持って頂きたいと期待しております。

Q(Nrs1年)。学祭の時、車をとめて路上でパンフレットをもらったのですが、学校に入ると、スリッパを借りていいのか、靴をどこにおいていいのか、どっちにいったらいいのか良くわからなかったもので、玄関にも案内係の方がいるといいのになあと思いました(他の部屋や体育館にも)。それと、ホームページのPR動画なのですが、最初、ホラー映画？みたいなので、明るいものに作りかえると、より良いんじゃないかなと思いました。

A. 貴重なご指摘、ありがとうございます。学生たちはかなり前から学祭の準備をしてきたのですが、「全体を見通すゆとりがなく、来客の皆さんにより明快な案内ができていなかった」と反省しています。次年度に向けて、改善点の一つとして対応していきます。また、HPに関する印象もお話いただき、ありがとうございます。次回にHP改定の際に参考にさせていただきます。

Q (Nrs 2年) よく聞こえるのは学費が高いと言われます。

A. 確かに、旭川地区に存在する他の看護系専門学校や国公立の大学は、本校と比べ確かに割安になっております。札幌にある同じような私立の専門学校や短大などと比較すると、本校の学費は決して高いとはいええないでしょう。学校の設立母体が異なる学校の学費を比較することで、旭川地区では本校の学費が高いという印象を受けると推測しています。ただ、学費が高くても、学生目線でしっかりとした教育を行い、保護者の皆様にも十分満足していただける教育体制を構築していけるよう、今後も努力致して参りたいと存じます。

Q (Nrs1年) .難しい事を学んでこれから国家資格を取って行くのに、この環境で大丈夫かと不安になります。就労しても知識の足りなさ、情報量、配慮不足など多々困難な場面に直面するのではないかと。将来、北都を出て良かったと言えるような学びの場であって欲しいと願います。

A. 厳しくも、貴重なご意見を頂き、大変ありがたく存じます。ご不安を感じさせてしまうところは、一つ一つ反省し、改善していこうと考えているところです。

本校は、文部科学省から令和7年度から職業実践専門課程に指定を受けており、その指定にふさわしい専門学校として教育活動全体を見直し、できることから改善を図っています。教育効果の高い実践教育が展開できるように、教育内容の改善のみならず、教員の研修等も同時に実施しています。そのため、外部の専門家からご意見やご指導を頂きながら、教育の質を高める様々な取り組みを進めてきました。

さらに、カリキュラムには直接は反映されないことであっても、教育支援につながるような創意工夫も同時に進めております。これらの働きかけによって、保護者の皆様が学生の学びを通じて感じておられる不安や懸念を払拭し、さらに、教育成果がうまく発揮されるところを目指しています。

今後も、是非、教育改善に資するご意見やご指摘をいただければ幸いです。

終わりに

- 令和7年度に実施したアンケート結果をとりまとめましたが、本年2月に一旦ホームページやメールマガジンを介して、卒業生、在校生、さらには、保護者の方々に公開いたしました。
- 今年度のアンケート結果については学科間比較をしておりません。これは回答率が少ない学科があったからであり、結論としては大きな差異がなかったからです。
- アンケート結果のまとめは、職業実践専門課程関連会議（教育課程編成委員会・学校関係者評価委員会）の資料として学外委員にもご覧頂き、次年度の教育活動や学校事業を立案する貴重な資料として活用させて頂いております。